

佐渡・越後の文化交流史研究

研究代表者 萩 美津夫

1. 分担者

池 田 哲 夫
橋 本 博 文
菊 地 真

2. 協力者・所属

3. 2008年度の研究活動の概要

研究雑誌『佐渡越後文化交流史研究』第9号を刊行した。

4. 2008年度の研究成果の一覧

『佐渡越後文化交流史研究』9号を刊行した。

今回は、いずれも佐渡に関連した民俗資料と同島における考古学の調査報告を掲載した。

内容は、以下の通りである。

資料紹介

池田哲夫「加茂郡釜屋村 御宮社役暦代記帳」

池田哲夫によって連載されている資料紹介の一つである。今回は、旧両津市秋津の熱田神社に所蔵されている「御宮社役暦代記帳」の紹介である。これによって、近世佐渡における神社の田遊び神事の実態等に関する貴重な資料が提供されたことになる。

報告

橋本博文・菊地真他「新潟大学考古学研究室2008年度佐渡調査報告」

橋本博文と菊地真の指導によって進められている新潟大学人文学部考古学研究室による昨年6月と今年1月に行われた発掘調査の報告である。具体的には、住吉古墳群、浜端洞穴・夫婦岩洞穴遺跡等での発掘調査や、相川博物館、佐渡博物館等での遺物調査の成果である。